

地域アマチュアスポーツ応援プロジェクト ～アマチュアスポーツを「広げる。繋げる。支える。」～
 (スポエール沖縄プロジェクトチーム)

プロジェクトチームの目的

沖縄県スポーツ協会加盟団体、及び町村スポーツ組織（以下「スポーツ団体」という）は、財政難かつ情報発信力に弱さを抱えている。プロジェクトの一環としてホームページを提供しそれらを解決する。企業はホームページへの広告掲載で自社PRと社会貢献が出来る。さらには企業アイデアを取り入れた大会やイベントを行う事で企業とアマチュアスポーツを繋ぎ、アマチュアスポーツと産業の振興に資する。また住民の参加を促すことでスポーツへの関心を高め、住民の健康増進を図る。

解決したい課題

- ・スポーツ団体の情報発信力強化及び財政的な支援
- ・アマチュアスポーツと地域商工、住民を繋ぎ、地域産業振興と地域住民健康増進
- ・アマチュアスポーツとのふれあい、交流機会創出

関連するゴール



活動期間

令和6年6月～令和7年5月

1年間の活動概要

「活動①スポーツ団体への無償HP提供」：沖縄県なぎなた連盟を始め7団体に提供することが出来た。
 「活動②スポーツ情報発信ネットワーク構築・広告掲載マーケット提供」：宜野湾スポーツ接骨院をはじめ14の企業・組織が広告掲載をおこない、企業とアマチュアスポーツを繋げる事が出来た。
 「活動③スポエールプロジェクトの主旨に賛同する「スポエールサポーター」の募集」：イオン琉球様をはじめ10団体がスポエールの主旨に賛同しサポーターとなって頂いた。
 「活動④スポエールHPへの広告掲載利用料金を用いたスポーツ団体への寄付・備品提供」：42団体に対し総計40万円余りの寄付を行った。
 「活動⑤スポーツ団体紹介、指導者・競技者インタビュー」：地域企業とコラボし、小中高生スポーツ競技者のインタビューをポータルサイトスポエールへ掲載した。
 「活動⑥企業の提案を活かした競技大会・スポーツイベント開催・共催」：ポータルサイトとスポーツ団体HPで企業イベント紹介をおこなった。

1年間の活動成果

「活動①」についてはHPを提供した団体がHPから大会情報や様子、結果など情報発信をおこなっていて、情報発信の弱さという課題が解消された。
 「活動②」についてはスポーツ団体へ提供のHP上で企業PRと企業HPへの誘導もでき、とアマチュアスポーツを繋げる事ができた。
 「活動③」については企業へのPR活動やプロジェクトインタビュー記事をプラットフォームサイトへ掲載頂いたおかげでイオン琉球様をはじめ10団体がサポーターとなって頂いた。
 「活動④」についてはホームページを提供している42のスポーツ団体に対し総計40万円余りの寄付を行った。
 「活動⑤」については浦添市を中心とした地域へフリーペーパーを配布している「ビガーリード」と協力してフリーペーパーkittoiiに掲載している小中高生スポーツ競技者のインタビュー「ちばルソノサキ」と同内容をポータルサイトスポエールへ掲載した。
 「活動⑥」についてはポータルサイトとスポーツ団体HPで「沖縄NICE映画祭」、「LEAPDAY2024」、「ArchtoHoop」などのイベント紹介をおこなった。



寄付金贈呈式の様子と集合写真

今後の展望

HPの提供や寄付活動でアマチュアスポーツの課題解決として役立っている感がある。今後の展望としては役立っている活動はこれまで以上に行い、課題がある活動はそれを踏まえて、活動の優先順位を今以上にはっきりさせ、特に活動⑤、⑥については人材や資金といったリソースが確保できたら行うというスタンスにしたいし、リソース確保の方策を関係各所と連携して求めていきたい。